

令和2年工業統計調査結果（令和元年実績）確報 —高知県分—

高知県総務部統計分析課

令和2年工業統計調査は、我が国の製造業分野における事業所の経済活動の実態を明らかにすることを目的として、令和2年6月1日現在（製造品出荷額等などの経理事項は、平成31年1月～令和元年12月の額）で実施した調査です。

1 概況

- 事業所数は4年連続の減少、従業者数は2年連続の減少
- 製造品出荷額等、付加価値額は、ともに7年ぶりの減少

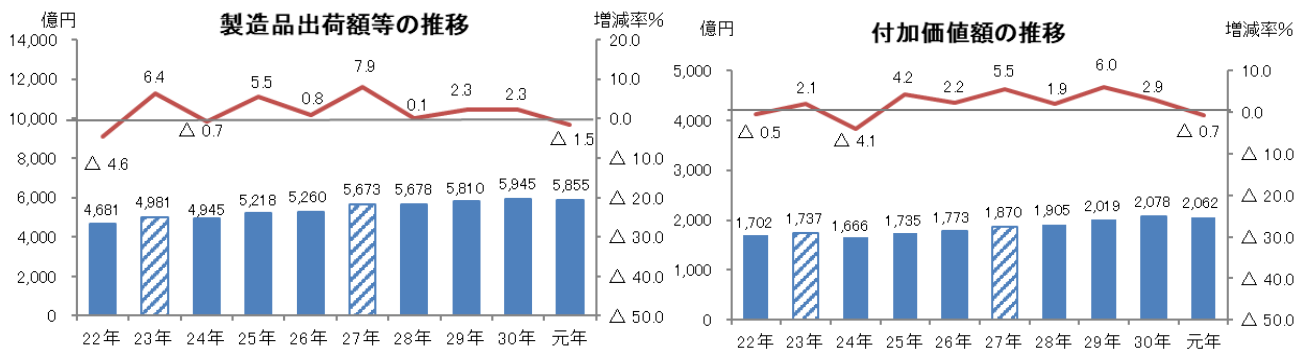
・ 事業所数	1,084 事業所	※全国 45 位 (前年 44 位)
(前年(H30))	1,125 事業所	前年比 $\Delta 3.6\%$ ※増減率順位：全国 42 位 (前年 29 位)
・ 従業者数	25,416 人	※全国 46 位 (前年 47 位)
(前年(H30))	25,553 人	前年比 $\Delta 0.5\%$ ※増減率順位：全国 19 位 (前年 46 位)
・ 製造品出荷額等	5,855 億 2,671 万円	※全国 46 位 (前年 46 位)
(前年(H30))	5,945 億 2,294 万円	前年比 $\Delta 1.5\%$ ※増減率順位：全国 10 位 (前年 33 位)
・ 付加価値額	2,062 億 4,944 万円	※全国 46 位 (前年 46 位)
(前年(H30))	2,077 億 6,627 万円	前年比 $\Delta 0.7\%$ ※増減率順位：全国 15 位 (前年 19 位)

○事業所数、従業者数

- ・ 事業所数、従業者数ともに、前年から減少している（ $\Delta 41$ 事業所、 $\Delta 137$ 人）。
- ・ 業種別でみると、従業者数は、食料品（+212 人）、金属製品（+58 人）など 8 業種で増加、電子部品（ $\Delta 175$ 人）、パルプ・紙（ $\Delta 89$ 人）など 14 業種で減少。

○製造品出荷額等、付加価値額

- ・ 製造品出荷額等 $\Delta 90$ 億円（ $\Delta 1.5\%$ ）、付加価値額 $\Delta 15.2$ 億円（ $\Delta 0.7\%$ ）はともに、7年ぶりに減少に転じた。（全国についても製造品出荷額等（ $\Delta 2.8\%$ ）、付加価値額（ $\Delta 3.9\%$ ）ともに、3年ぶりに減少）



- ・ 業種別にみると、秘匿を除く 19 業種中、製造品出荷額等は、電子部品（ $\Delta 113.7$ 億円※）、輸送用機械（ $\Delta 36.3$ 億円）など 10 業種、付加価値額はパルプ・紙（ $\Delta 8.5$ 億円）など 13 業種で減少。

※過去 10 年間の産業中分類別の増減を見ると、100 億円以上の減少となったのは 2 回のみ（平成 24 年の電子部品（ $\Delta 114.4$ 億円、 $\Delta 27.9\%$ ）、今回の電子部品（ $\Delta 113.7$ 億円、 $\Delta 67.7\%$ ））で、今回の電子部品は非常に大きな減少となっている。この電子部品を除くと今回の製造品出荷額等は増加（+23.8 億円、+0.4%）となる。

- ・ 製造品出荷額等、付加価値額、ともに大きく増加しているのは生産用機械（+91.2 億円、+16.2 億円）で、大型機械出荷の好調な推移が増加の主な要因として考えられる。
- ・ 前年からの増減率を全国と比べると、製造品出荷額等は、秘匿を除く 19 業種中、化学+17.9%（全国 $\Delta 1.8\%$ ）、生産用機械+14.3%（全国 $\Delta 5.4\%$ ）など 11 業種、付加価値額は、業務用機械+43.1%（全国+0.4%）、化学+16.1%（全国+0.1%）など 10 業種が上回っている。
- ・ 本県で最も構成比の大きい食料品（構成比 20%弱）は、製造品出荷額等が+24.4 億円（+2.3%）で 6 年連続の増加、一方、付加価値額は $\Delta 4.4$ 億円（ $\Delta 1.1\%$ ）と 4 年ぶりに減少に転じた。なお、食料品と飲料・飼料の合計は、製造品出荷額等が+15.9 億円、増減率+1.3%（全国 $\Delta 0.3\%$ ）、付加価値額が $\Delta 6.8$ 億円、増減率 $\Delta 1.4\%$ （全国+0.6%）となっている。

2 産業中分類別

(1)事業所数(4年連続の減少)

○前年との比較 **41 事業所 減の 1,084 事業所**

増加 (+ 5 事業所) : プラスチック + 2 事業所 生産用機械 +2 事業所 など 3 業種
減少 (△46 事業所) : 食料品 △15 事業所 木材・木製品 △5 事業所 など 13 業種

○上位 5 業種

※〔 〕内は前年順位 ()内は構成比

1 位 [1位] 食料品 278 事業所 (25.6%) 2 位 [3位] 生産用機械 98 事業所 (9.0%)
3 位 [2位] 窯業・土石 95 事業所 (8.8%) 4 位 [4位] 木材・木製品 83 事業所 (7.7%)
5 位 [5位] 金属製品 82 事業所 (7.6%)

(2)従業者数(2年連続の減少)

○前年との比較 **137 人 減の 25,416 人**

増加 (+408 人) : 食料品 +212 人 金属製品 +58 人 プラスチック +47 人 など 8 業種
減少 (△545 人) : 電子部品 △175 人 パルプ・紙 △89 人 木材・木製品 △65 人 など 14 業種

○上位 5 業種

※〔 〕内は前年順位 ()内は構成比

1 位 [1位] 食料品 6,381 人 (25.1%) 2 位 [2位] 生産用機械 2,930 人 (11.5%)
3 位 [3位] パルプ・紙 2,690 人 (10.6%) 4 位 [4位] 窯業・土石 1,470 人 (5.8%)
5 位 [5位] 繊維 1,342 人 (5.3%)

(3)製造品出荷額等(7年ぶりの減少)

○前年との比較 **89 億 9,623 万円 減の 5,855 億 2,671 万円** ※<>内は前年比

・生産用機械が大きく増加した一方、電子部品、輸送用機械などが減少し全体で前年比△1.5%となった。

増加 (+167 億円) : 生産用機械 + 91.2 億円<+14.3%> 食料品 +24.4 億円<+ 2.3%>
※秘匿の業種を除く 化学 + 16.4 億円<+17.9%> 窯業・土石 +12.9 億円<+ 2.1%> など 9 業種
減少 (△244 億円) : 電子部品 △113.7 億円<△67.7%> 輸送用機械 △36.3 億円<△8.6%> など 10 業種
※秘匿の業種を除く

○上位 5 業種

※〔 〕内は前年順位 ()内は構成比 <>内は前年比

1 位 [1位] 食料品 1,074 億 4,179 万円 (18.3%) <+ 2.3%>
2 位 [3位] 生産用機械 730 億 8,624 万円 (12.5%) <+14.3%>
3 位 [2位] パルプ・紙 653 億 4,348 万円 (11.2%) <△5.1%>
4 位 [4位] 窯業・土石 613 億 7,029 万円 (10.5%) <+ 2.1%>
5 位 [5位] 鉄鋼 425 億円 (7.3%) <△4.4%>

(4)付加価値額(7年ぶりの減少)

○前年との比較 **15 億 1,683 万円減の 2,062 億 4,944 万円** ※<>内は前年比

・生産用機械、業務用機械が堅調に増加した一方、パルプ・紙、はん用機械などが減少し全体で前年比△0.7%となった。

増加 (+ 57 億円) : 生産用機械 +16.2 億円<+ 5.4%> 業務用機械 +14.6 億円<+ 43.1%>
※秘匿の業種を除く 木材・木製品 +10.4 億円<+15.6%> など 6 業種
減少 (△ 38 億円) : パルプ・紙 △ 8.5 億円<△3.3%> はん用機械 △ 6.5 億円<△19.2%>
※秘匿の業種を除く 食料品 △ 4.4 億円<△1.1%> など 13 業種

○上位 5 業種

※〔 〕内は前年順位 ()内は構成比 <>内は前年比

1 位 [1位] 食料品 409 億 8,995 万円 (19.9%) <△1.1%>
2 位 [2位] 生産用機械 317 億 4,438 万円 (15.4%) <+ 5.4%>
3 位 [3位] パルプ・紙 248 億 2,521 万円 (12.0%) <△3.3%>
4 位 [4位] 窯業・土石 220 億 1,187 万円 (10.7%) <△0.9%>
5 位 [5位] 鉄鋼 120 億 9,821 万円 (5.9%) <△1.5%>

3 従業者規模別

- 従業者規模別の事業所数では、4～29 人の事業所が全体の 8 割以上を占めるなど、規模が小さい事業所の割合が高い。一方、製造品出荷額等では、30 人以上の事業所が全体の 7 割以上を占めている。

従業者規模	事業所数					従業者数(人)					製造品出荷額等(万円)					付加価値額(万円)				
	H30	R元	構成比 (%)	対前年		H30	R元	構成比 (%)	対前年		H30	R元	構成比 (%)	対前年		H30	R元	構成比 (%)	対前年	
				増減数 (実数)	増減率 (%)				増減数 (実数)	増減率 (%)				増減数 (実数)	増減率 (%)				増減数 (実数)	増減率 (%)
	合計	1,125	1,084	100.0	△ 41	△ 3.6	25,553	25,416	100.0	△ 137	△ 0.5	59,452,294	58,552,671	100.0	△ 899,623	△ 1.5	20,776,627	20,624,944	100.0	△ 151,683
4～ 9 人	481	437	40.3	△ 44	△ 9.1	2,923	2,635	10.4	△ 288	△ 9.9	3,968,809	3,551,974	6.1	△ 416,835	△ 10.5	1,860,025	1,527,578	7.4	△ 332,447	△ 17.9
10～19 人	303	306	28.2	3	1.0	4,157	4,195	16.5	38	0.9	6,367,481	6,257,006	10.7	△ 110,475	△ 1.7	2,899,996	2,983,876	14.5	83,880	2.9
20～29 人	132	133	12.3	1	0.8	3,188	3,203	12.6	15	0.5	5,154,996	5,376,596	9.2	221,600	4.3	1,960,871	2,092,729	10.1	131,858	6.7
30～49 人	98	94	8.7	△ 4	△ 4.1	3,837	3,701	14.6	△ 136	△ 3.5	8,760,290	7,502,334	12.8	△ 1,257,956	△ 14.4	2,877,144	2,694,706	13.1	△ 182,438	△ 6.3
50～99 人	73	77	7.1	4	5.5	4,962	5,369	21.1	407	8.2	11,102,892	12,697,460	21.7	1,594,568	14.4	4,336,317	4,364,672	21.2	28,355	0.7
100人以上	38	37	3.4	△ 1	△ 2.6	6,486	6,313	24.8	△ 173	△ 2.7	24,097,826	23,167,301	39.6	△ 930,525	△ 3.9	6,842,274	6,961,383	33.8	119,109	1.7

4 市町村別

(1)事業所数

増加：4 団体 減少：17 団体

○上位 5 団体 ※〔 〕内は前年順位 ()内は構成比

1 位 [1位] 高知市 331 事業所 (30.5%) 2 位 [2位] 南国市 132 事業所 (12.2%)
3 位 [3位] 土佐市 55 事業所 (5.1%) 4 位 [4位] 宿毛市 50 事業所 (4.6%)
5 位 [5位] 四万十市 46 事業所 (4.2%)

(2)従業者数

増加：13 団体 減少：20 団体

○上位 5 団体 ※〔 〕内は前年順位 ()内は構成比

1 位 [1位] 高知市 7,257 人 (28.6%) 2 位 [2位] 南国市 4,752 人 (18.7%)
3 位 [3位] 香美市 1,543 人 (6.1%) 4 位 [4位] 土佐市 1,389 人 (5.5%)
5 位 [5位] いの町 1,211 人 (4.8%)

(3)製造品出荷額等

増加：18 団体 減少：13 団体

○上位 5 団体 ※〔 〕内は前年順位 ()内は構成比

1 位 [1位] 高知市 1,778 億 1,694 万円 (30.4%) 2 位 [2位] 南国市 1,059 億 2,009 万円 (18.1%)
3 位 [3位] 須崎市 568 億 2,516 万円 (9.7%) 4 位 [5位] 香美市 372 億 894 万円 (6.4%)
5 位 [4位] 香南市 344 億 2,855 万円 (5.9%)